

Newsletter

JUNE 2019

PRINCIPAL'S MESSAGE

OGCIS Principal, Douglas Ibbott

大阪学芸カナディアンインターナショナルスクールが開校してから 5 週間が経った今、生徒たちは一生懸命授業に参加しています。OGCIS の今学期初の中間試験は 5 月 20 日に行われます。 私たちは 6 月 8 日から 12 日の間に行われる BC 懇談を楽しみにしています。

マジスタレ先生は数学と理科 10 を担当し、サドラー先生はランゲージアーツ 10 を担当しています。サドラー先生は私とともに Career Education 10 も担当しています。キャリアとは人の生涯の旅だともいえるので、この Career Education 10 のカリキュラムは生徒の未来について考える機会を提供します。

7月にスークへの短期留学の準備をしていただいた筬島先生、高草先生、エストラダ先生、そしてアレン先生に感謝したいと思います。午前中はベルモント高校で Social Studies 10 の授業に参加し、午後には文化やレクリエーションのフィールドトリップを体験することは生徒にとって素敵な経験になると信じています。生徒たちがホストファミリーと新しい友達を作り、日本とカナダの交流ができることを願っています。9月7日の文化祭で生徒のスークでの経験についてのプレゼンテーションを楽しみにしています。

日々の業務で日本の教員と一緒に働けることは素晴らしいと感じています。森松校長と学校法人大阪学芸に感謝申し上げます。

自分にはできないかも知れないという恐れに真正面から立ち向か うたびに、あなたは強さと自信と経験を勝ち取るのです。だから、 できないと思うことに挑戦してごらんなさい。」

エレノア・ルーズベルトの名言



OGCIS Staff

Douglas lbbott OGCIS 校長

Philip Magistrale 教師

Taylor Sadler *教師*

Aoi Kitaoka BC プログラム アシスタント

Gabriel Estrada

BC プログラム プロジェクト・ダイレクター

Lauren Allen BC プログラム オフィサー

UPCOMING

BC州スークでのホームステイ

今年の夏、バンクーバーの美しいスークに、OGCIS 高校 1 年生全員が BC Social Studies 10 クレジットを 獲得するために短期留学に旅立ちます。 スークはバ ンクーバー島の南西端に位置し、BC 州の首都ビクト リアから車で 30 分程度です。 生徒はスークでホームステイを経験しながら地元の 人々と文化を知ることになります。 OGCIS の生徒は 午前中は授業に出席し、午後は文化的なレクリエー ションの遠足に参加します。 生徒たちは T'Souke First Nation (先住民) について学び、会う機会があ ります。 人生に大きな影響を与える充実した経験を 確実にするための準備が進行中です。





今の幼稚園児は、卒業する頃には私たちが知っているような多くの仕事が存在しなくなる世界になっていると聞いたことがあります。もしそうであるなら、生徒がそのような変化に適応できるように、計画し、反映し、適応しそして決定するというキャリアサイクルについて考えることがとても重要になります。このタームは、ビジョンの作成から始まり、自分のビジョンの達成に向けて達成可能な目標を設計することで、意味のある目標設定のスキルを模索しています。私達はまた個人的な目的の開発に関連性と意味を加える価値について考えています。計画のスキルとともに、個人的な興味や強みを探し、キャリアの選択肢について考え始めます。これからのキャリアライフスタディについてもお伝えしていきたいと思います。

SUBJECT UPDATES





数学および理科 10 の BC 教員であるマジスタレ先生(以下マジ先生)は、生徒の常に頑張っている姿勢や最善を尽くしたいと思っていることに感銘を受けています。マジ先生はより深い学習を促進するためにビジュアル、ノープワーンでなどを授業に取り入れています。

理科では、このユニットの冒頭で 紹介した科学的方法に基づいて独 自の実験をデザインしているのが 見られます。生徒は自分の仮説を 証明するためにデータを収集し分 析しました。

English Language Arts

サドラー先生は様々な教材とメソッドを使ってランゲージアーツ 10 を教えています。彼女の生徒たちは、カナダの綴り、句読法、文法を習いながら批判的に、創造的にそして反省的に考えられるように、テキストの意味を探究できるように日々授業に取り組んでいます。リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの授業には、プレゼンテーション等を使っています。

生徒は時には先生から 個別指導を受けます



生徒はピーナッツのコミックを 使って物語の順番を学習